

令和7年度 中山地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

2025年を迎え、高齢化率がどの地域も高くなり、認知症や生活習慣病の疾病罹患率も上がってきています。認知症等になっても誰もが安心して暮らせる緑区を目指し、今年度は認知症についての普及啓発や介護者へのサポート、また人と人とが交流ができるきっかけにもなり買物もしやすくなる移動販売の促進や企業と連携して皆さんが楽しく豊かな生活が送れるきっかけとなるような事業を企画していきます。世代を超えて子どもと高齢者が一緒に参加できる機会を作ります。総合相談には丁寧に対応し、自宅への訪問もしていきます。必要に応じて適切な専門職へ繋げて参ります。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	横浜市でも本格的にチームオレンジの取り組みが開始されます。認知症の方が社会参加しやすい環境づくりや、見守りのサポート体制づくりのために、認知症への関心が高まり、理解と協力を得られるような普及啓発活動を行います。
-------------------------------------	--------------------------	---

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域で介護されている方々の気分転換、介護や日常生活の情報交換の場として「つどい」を継続します。介護者同士が体験や悩みを共有することで、互いに励まし合い、介護者の心の負担を軽減していきます。
--------------------------	-------------------------------------	--

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	移動販売の導入により、地域社会の発展と住民の生活の安定が見込まれる地区に対して、移動販売の提案をしていきます。また、現在移動販売を実施している地区については、安定して続けられるように、自治会担当者や業者との協議を継続していきます。
--------------------------	-------------------------------------	---

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザでの健康講座の開催にあたっては、各自治会館など地域に積極的に向いて、介護予防の普及啓発を行います。また、夏には熱中症、冬には感染症やヒートショックなど、季節に応じて健康に関する注意喚起を行います。
--------------------------	-------------------------------------	---

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て世代など幅広い層にケアプラザを利用してもらうために、LINEで事業の案内を発信します。また、企業との連携を活用して、幅広い世代に講座などへの参加を促し、ケアプラザの役割や機能を周知していきます。
--------------------------	-------------------------------------	--

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和7年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公正中立の立場にあることを各職員が意識して相談等にあたる。居宅介護支援事業所等を選定する場合にも必ずご本人、ご家族に丁寧な説明をした上でできる限り自身で選択していただくことを優先とする。	個人情報保護や事故防止の研修を全員受講し、法人として決められたルールを守り、具体的な事例を共有して未然に防ぐ仕組みづくりを徹底する。備品は矛盾なく正しく記載・管理する。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ケアプラザ圏域の居宅介護支援事業所と連携しつつご利用者の自立支援を意識した介護予防サービス提供ができるようにする。介護予防ご利用者には介護保険制度だけでなくインフォーマルサービス等の紹介も随時行っていく。	ご利用者、ご家族の意向を丁寧にアセスメントして、課題・ニーズを把握してケアプランを作成する。また状況の変化を迅速に捉えて変更すべき時にはタイムリーな変更をしていく。専門職としての助言も必要時には行っていく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 通常の事業の実施地域を越えて行う事業に要した交通費(公共交通機関を用いた額)
職員体制	常勤兼務5名 非常勤2名	常勤兼務1名 常勤専従2名 非常勤専従1名
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	在宅生活が継続できるように各種機能訓練を行う。またその評価結果をご本人・ご家族にも見えるような仕組みを作る。	デイサービスで過ごす時間が楽しく充実したものとなるように様々な個別の様々なプログラムを用意していく。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者:常勤兼務1名・生活相談員:常勤兼務4名以上・看護師:非常勤兼務4名以上・介護職員:非常勤兼務15名以上・常勤兼務3名以上・機能訓練指導員:非常勤兼務4名以上	管理者:常勤兼務1名・生活相談員:常勤兼務4名以上・看護師:非常勤兼務4名以上・介護職員:非常勤15名以上・常勤兼務3名以上・機能訓練指導員:非常勤兼務4名以上	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市中山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

（単位：円）

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>23,058,262</b>	<b>0</b>	<b>23,058,262</b>	<b>0</b>	<b>23,058,262</b>	横浜市より
内 受領額	23,058,262		23,058,262		23,058,262	
内 戻入額					0	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
<b>その他</b>	<b>4,143,000</b>		<b>4,143,000</b>		<b>4,143,000</b>	
<b>収入合計</b>	<b>27,201,262</b>	<b>0</b>	<b>27,201,262</b>	<b>0</b>	<b>27,201,262</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>13,411,852</b>	<b>0</b>	<b>13,411,852</b>	<b>0</b>	<b>13,411,852</b>	本部経費は含まれない
内 本俸	7,250,000		7,250,000		7,250,000	
内 社会保険料	850,000		850,000		850,000	
内 手当計	963,000		963,000		963,000	
内 健康診断費	45,000		45,000		45,000	
内 勤労者福祉共済掛金	8,000		8,000		8,000	
内 退職給付引当金繰入額	180,000		180,000		180,000	
内 その他	4,115,852		4,115,852		4,115,852	
<b>事務費</b>	<b>950,000</b>	<b>0</b>	<b>950,000</b>	<b>0</b>	<b>950,000</b>	本部経費は含まれない
内 旅費	4,232		4,232		4,232	
内 消耗品費	179,016		179,016		179,016	
内 会議謝礼金	33,000		33,000		33,000	
内 印刷製本費	104,718		104,718		104,718	
内 通信費	249,618		249,618		249,618	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内 訓 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	18,282		18,282		18,282	
内 職員等研修費	3,440		3,440		3,440	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	310,260		310,260		310,260	
内 手数料	38,456		38,456		38,456	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	8,978		8,978		8,978	
<b>事業費</b>	<b>1,700,000</b>	<b>0</b>	<b>1,700,000</b>	<b>0</b>	<b>1,700,000</b>	本部経費は含まれない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,700,000		1,700,000		1,700,000	予算：指定額
内 その他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>10,665,410</b>	<b>0</b>	<b>10,665,410</b>	<b>0</b>	<b>10,665,410</b>	本部経費は含まれない
内 光熱水費	8,000,000		8,000,000		8,000,000	
内 清掃費	800,000		800,000		800,000	
内 機械警備費	120,000		120,000		120,000	
内 設備保全費	1,180,000	0	1,180,000	0	1,180,000	
内 空調衛生設備保守	700,000		700,000		700,000	
内 消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
内 電気設備保守	180,000		180,000		180,000	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	565,410		565,410		565,410	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>		<b>474,000</b>		<b>474,000</b>	予算：指定額
内 太陽光パネル保守点検			0		0	
内 太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
内 その他			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>27,201,262</b>	<b>0</b>	<b>27,201,262</b>	<b>0</b>	<b>27,201,262</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000
自主事業 収支	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市中山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>38,602,620</b>	<b>0</b>	<b>38,602,620</b>		<b>38,602,620</b>	横浜市より
内 受領額	38,602,620		38,602,620		38,602,620	
戻入額					0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>		<b>154,000</b>		<b>154,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>30,000</b>		<b>30,000</b>		<b>30,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>6,150,623</b>		<b>6,150,623</b>		<b>6,150,623</b>	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
戻入額					0	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,796,000		2,796,000		2,796,000	
<b>収入合計</b>	<b>47,733,243</b>	<b>0</b>	<b>47,733,243</b>	<b>0</b>	<b>47,733,243</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>41,197,243</b>	<b>0</b>	<b>41,197,243</b>	<b>0</b>	<b>41,197,243</b>	本部経費は含まれない
内 本俸	21,064,500		21,064,500		21,064,500	
社会保険料	5,013,405		5,013,405		5,013,405	
手当計	5,702,673		5,702,673		5,702,673	
健康診断費	52,035		52,035		52,035	
勤労者福祉共済掛金	40,512		40,512		40,512	
退職給付引当金繰入額	921,376		921,376		921,376	
その他	8,402,742		8,402,742		8,402,742	
<b>事務費</b>	<b>858,720</b>	<b>0</b>	<b>858,720</b>	<b>0</b>	<b>858,720</b>	本部経費は含まれない
内 旅費	18,314		18,314		18,314	
消耗品費	116,321		116,321		116,321	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	83,000		83,000		83,000	
通信費	104,718		104,718		104,718	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻入額			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090		19,090	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	0		0		0	
手数料	15,000		15,000		15,000	
地域協力費	27,500		27,500		27,500	
公租公課						
内 事業所税						
消費税						
戻入額						
印紙税						
その他						
その他	429,777		429,777		429,777	
<b>事業費</b>	<b>2,851,280</b>	<b>0</b>	<b>2,851,280</b>	<b>0</b>	<b>2,851,280</b>	本部経費は含まれない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,684,000		1,684,000		1,684,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	予算：指定額
戻入額	30,000		30,000		30,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	353,280		353,280		353,280	予算：指定額
その他	0		0		0	
<b>管理費</b>	<b>2,700,000</b>	<b>0</b>	<b>2,700,000</b>	<b>0</b>	<b>2,700,000</b>	本部経費は含まれない
内 光熱水費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
清掃費	450,000		450,000		450,000	
機械整備費	80,000		80,000		80,000	
設備保全費	520,000	0	520,000	0	520,000	
内 空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 電気設備保守	120,000		120,000		120,000	
戻入額	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	150,000		150,000		150,000	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	予算：指定額
その他	0		0		0	本部経費は含まれない
<b>支出合計</b>	<b>47,733,243</b>	<b>0</b>	<b>47,733,243</b>	<b>0</b>	<b>47,733,243</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	2,221,280	0	2,221,280	0	2,221,280
自主事業 収支	△ 2,221,280	0	△ 2,221,280	0	△ 2,221,280

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中山地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
介護保険収入	23,030		23,030	25,771		25,771	93,987		93,987	46,715		46,715
その他	0	0	0	504	0	504	558	0	558	0	0	0
委託事業収入	0		0	0		0	306		306			0
認定調査委託料	0		0	178		178			0			0
原案作成委託料	0		0	326		326			0			0
	0		0			0			0			0
	0		0			0			0			0
その他	0		0			0	252		252	0		0
<b>収入合計(A)</b>	23,030	0	23,030	26,275	0	26,275	94,545	0	94,545	46,715	0	46,715
人件費	2,209		2,209	17,435		17,435	66,452		66,452	27,866		27,866
事務費	15,589		15,589	1,848		1,848	11,607		11,607	3,829		3,829
事業費	0		0	33		33	8,335		8,335	2,841		2,841
管理費			0			0	7,675		7,675	2,525		2,525
その他	5,232	0	5,232	6,959	0	6,959	1,089	0	1,089	9,654	0	9,654
利用者負担軽減額			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0
本部繰入金	5,232		5,232	6,959		6,959	0		0	9,282		9,282
			0			0			0			0
			0			0			0			0
その他			0			0	1,089		1,089	372		372
<b>支出合計(B)</b>	23,030	0	23,030	26,275	0	26,275	95,158	0	95,158	46,715	0	46,715
<b>収支(A)-(B)</b>	0	0	0	0	0	0	-613	0	-613	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	珈琲たいむ定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域	1	・地域住民向け ・月1回第1土曜日17時30分～ ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習など				
2	ティーサロンなかやま定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域	1	・地域住民向け ・月1回程第2水曜日13時～ ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習				
3	健康・ベリダンス	令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの貸し部屋だけでなく、地域の居場所や事業所の貸し部屋を利用することにより、その存在の周知と、使い勝手を把握してもらい、今後の継続的な利用に繋げる。また、年齢制限を設けず、幅広い年齢層で知り合うきっかけを作り交流を図ってもらう。	5:地域	7	・地域向け健康ダンス ・毎月1回開催予定 ・活動発表の場を設定				
4	三保ミニデイ	平成21年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1:高齢者	5	・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館				
5	中山小学校ティ作品提供	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	近隣小学校とケアプラザの交流のきっかけを創出し、ケアプラザの活動を周知する。ティサービス利用者の作品を小学校へ提供し展示することで、高齢者と小学生の世代間交流の機会を地域で創出する。	1:高齢者	4	・ケアプラザティサービス利用者と中山小学校 ・月1回				
6	あおぞらカフェ	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸室団体ティーサロンなかやまのボランティア活動として、近隣の障害者施設利用者の繋がりの機会を創出することで、障害の理解や地域の見守りへの展開とする。	2:障害児・者	6	・地域活動ホームあおぞら利用者 ・第4金曜日13:30～15:00 年11回 ・ボランティアはティーサロン中山メンバー ・あおぞら利用者が立ち寄り紅茶を試飲				
7	ちゃちゃやちや広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃで遊べる場とし(コロナ禍はおもちゃ無し)、出入り自由で、親子で遊びながら過ごす場の提供。ボランティアや民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせなども実施。	3:養育者及び乳幼児	5	・地域の親子向け事業 ・年12回、第1月曜日9:45～11:30				
8	あおぞらヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2:障害児・者	5	・地域活動ホーム あおぞら共催 ・隔月の第3土曜日に実施予定 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る				
9	歌声ハーモニー	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流を行う。普段ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。(コロナ禍はハミング)	5:地域	1	・地域住民どなたでも参加可能 ・年12回、第4水曜日13:30～15:30				
10	土曜ヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザを知ってもらいきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。	5:地域	1	・地域住民向け ・年24回(男性12回女性12回) 第1土曜日、第3土曜日16:00～17:00				
11	元気ハツツ体操	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	60歳以上を対象にしフレイルを予防、引きこもり高齢者に対し外出の機会、地域での仲間づくりを目的に行う。	1:高齢者	5	・地域住民向け(60歳以上) ・年12回実施 ・毎月第1木曜日10:00～11:00 ・貸し部屋登録団体が講師				
12	なないろほっとタイム	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育・発達に不安や心配のある保護者の方が、「子どものこと」「自分のこと」を自由に話せることを目的とする。	2:障害児・者	4	・0歳～就学前までの親子対象 ・小学生になった子どもを持つ、先輩ママも相談相手として参加				
13	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成11年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・福祉啓発と共に、健康チェックや事業紹介といった企画をすることでケアプラザの機能周知を行う ・普段ケアプラザに来所されない多くの方々に、地域におけるケアプラザの役割及び必要性を認識してもらう	5:地域	1	11月開催予定。 ・イベントを通して地域の方に地域ケアプラザの周知を行う ・地域の保健活動推進員、ヘルスメイト、企業と協働する ・複合館として館内の事業所と連携を図る				
14	なかやま笑劇場(落語)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1:高齢者	5	10月25日開催予定 中山地区センター共催				
15	男性介護者交流会おとこの介護	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5:地域	1	参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回:奇数月第2(土)13:00-15:00				

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
16	介護者教室・交流会(にじいろ)	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。また、同じ支援者同士の悩みや患病を気兼ねなく話せる場所として、交流会を開き、孤立を防止する。	5:地域	1	年間6回予定 介護に役立つ勉強会(13:00-14:30) 勉強会後に介護者同士の交流会(にじいろ14:30-15:30)の場を設ける。				
17	貸室団体説明会 & 交流会	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室団体同士の顔合わせと活動内容の紹介。貸室を利用するにあたっての注意喚起。	5:地域		・6月30日開催予定 ・午前と午後の部の2部構成で行う。				
18	やさしい絵手紙講座	R7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室団体の「銀の会」より、メンバーの高齢化と後進の育成のために教室を開催したいと相談があり開催となった。	5:地域		・6月13日(金) 7月11日(金)実施予定 ・対象はどなたでも				
19	認知症サポーター養成講座(きらぼし銀行)	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症に対する正しい知識及び認知症の方に対する正しい接し方について学ぶ	5:地域	6	5月26日(月)予定				
20	オレンジカフェ	令和5年～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	・参加者同士の交流や、地域における認知症への理解を深める。 ・地域で介護している方々の気分転換や、交流をして介護疲労軽減になる場とする。 ・認知症当事者の社会参加の機会とする。	1:高齢者	5	チームオレンジの活動としてオレンジカフェを1回/月開催する。(基本第3日曜日)				
21	ステップアップ研修(コグニサイズ)	令和6年度～	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジの取り組みとして、地域の団体や活動者等を対象に、地域における認知症の人と家族の支えあいや接し方・対応について理解を深め、活動に活かせるようにする。	5:地域		3回シリーズのコグニサイズ研修を受け、地域のつどいやサロンでの活動に役立つ(6/19,7/17,8/21)				
22	みどり子ども食堂	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	エリア内に初めてできた子ども食堂(EJ3)について、安定的な運営体制となるよう支援し、団体の活動が長期的に継続できる体制となることを目的とする。	4:子ども・青少年	5	・0歳から中学生の子どもとその保護者対象 ・月2回程度の実施(月・木・土)				